



2020年9月17日

各 位

**ENEOS野球部「第91回都市対抗野球大会」本大会出場権を獲得！
（5年ぶり50回目）**

ENEOS野球部（監督：大久保 秀昭）は、9月14日（月）～16日（水）に開催された「第91回都市対抗野球大会西関東予選代表決定リーグ戦」において、5年ぶり50回目となる本大会への出場権を獲得いたしましたので、お知らせします。

本大会への出場をかけた15日の東芝戦では、初回に上位打線の活躍で先制し、これにエース藤井が6回途中まで無失点で応えるなど投手陣が零封し、3―0で勝利。本大会出場に王手をかけた16日の三菱パワー戦は、緊迫したシーソーゲームを5人の投手リレーでつなぎ、延長12回、3番の小豆澤が決勝点となるタイムリーツーベースヒットを放ち、接戦を5―3で制しました。今シーズン再任した大久保監督が、復帰後1年目にして、見事な采配により5年ぶりの本大会出場に導きました。また、今大会において、本大会出場を決める戦いで決勝打を放った小豆澤が最優秀選手賞と首位打者賞、安定した投球を見せた藤井が最優秀選手に選出されました。

ENEOS野球部は11月22日から東京ドームにて開催される「第91回都市対抗野球大会」において、西関東第1代表ならびに横浜市代表として、史上初となる大会通算100勝および12回目の優勝を目指し、一戦一戦、全力を尽くし戦ってまいりますので、引き続き、皆様の温かいご声援をよろしくお願いいたします。

以 上

<都市対抗野球西関東予選におけるENEOS野球部の成績>

	日 程	対戦チーム	試合結果	会場
ブロック 代表決定戦	9月2日（水）	JFAM EMANON	9―1	横浜スタジアム
代表決定 リーグ戦	9月15日（火）	東芝	3―0	
	9月16日（水）	三菱パワー	5―3	

とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

<大久保秀昭監督 コメント>

新型コロナウイルスの影響がある中、今大会の開催にご尽力いただいた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

5年ぶりに本大会への出場権を獲得できたこと、素直に嬉しく思っております。今日勝利して喜んでいる選手の姿を見て、ここ4年間での予選8連敗は本当に辛かったのだと改めて感じました。またチームが勝てず、苦しい時期も温かくENEOS野球部を応援して下さった皆様の支えがあったからこそ、得られた結果だと思っております。

本大会へ向けてもう一度気を引き締め直し、良い戦いをお見せできるように頑張りたいと思います。

<5年ぶりの本大会出場を決めて喜ぶENEOS野球部>



とどけ! 熱いエネルギー ENEOS